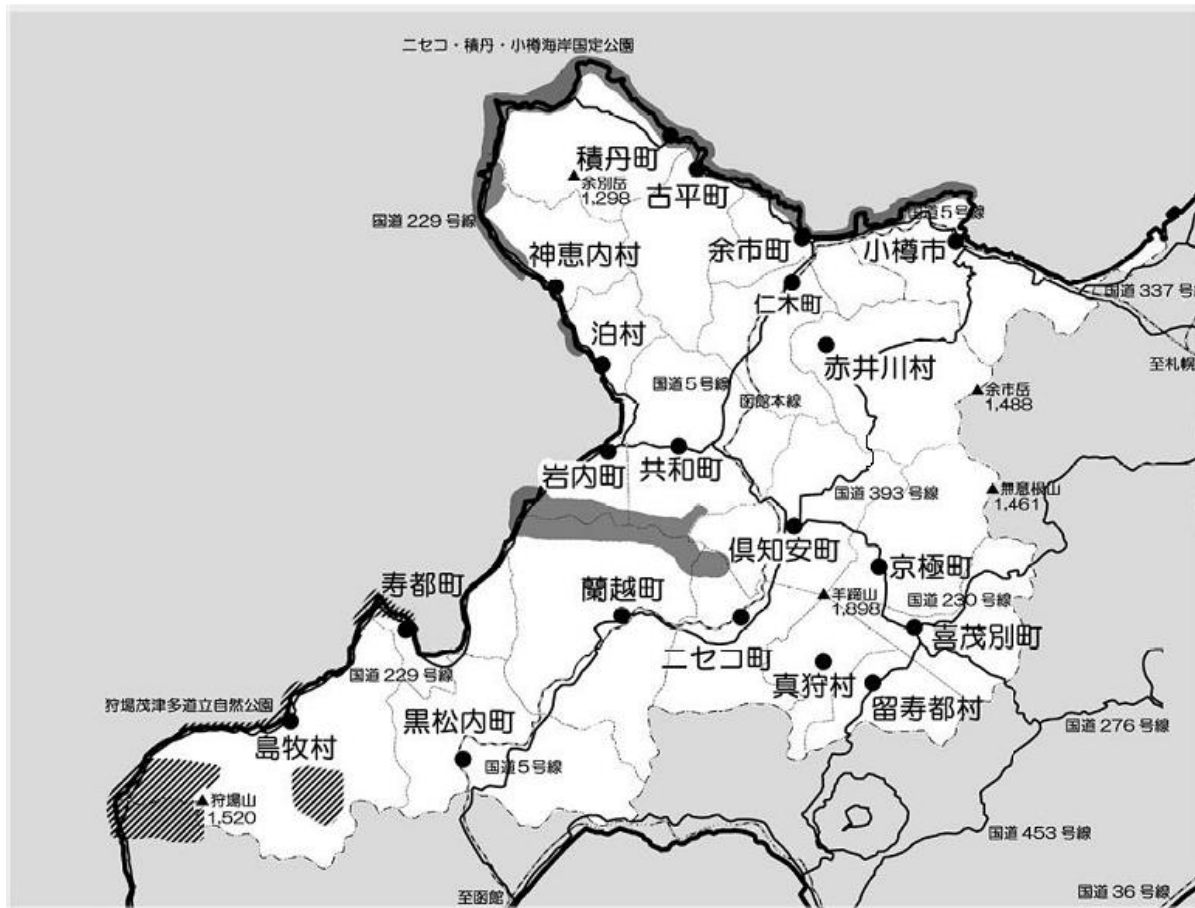


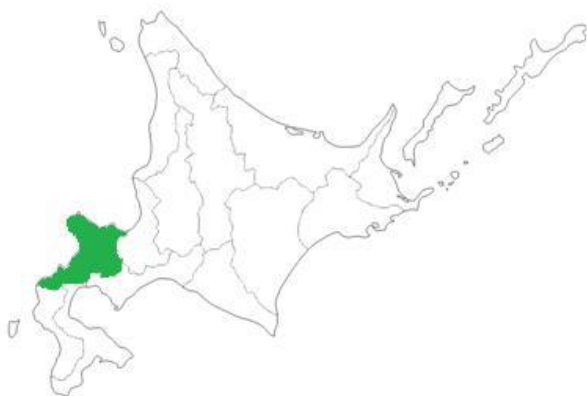
I 概 要

I 概要

1 後志総合振興局管内図



●後志の位置等



●面積及び人口

	面積(km ²)	人口(人)	備考
後志総合振興局	4,305.87	196,847	1市13町6村
小樽市	243.83	110,426	
島牧村	437.18	1,352	
寿都町	95.25	2,799	
黒松内町	345.65	2,690	
蘭越町	449.78	4,547	
二七コ町	197.13	4,946	
真狩村	114.25	1,951	
留寿都村	119.84	1,895	
喜茂別町	189.41	2,078	
京極町	231.49	2,853	
倶知安町	261.34	14,789	
共和町	304.92	5,659	
岩内町	70.60	11,658	
泊村	82.27	1,526	
神恵内村	147.79	797	
積丹町	238.13	1,883	
古平町	188.36	2,798	
仁木町	167.96	3,165	
余市町	140.59	17,920	
赤井川村	280.09	1,115	

面積 令和4年10月1日現在(全国都道府県市区町村別面積調)
 人口 令和4年1月1日現在(住民基本台帳人口)

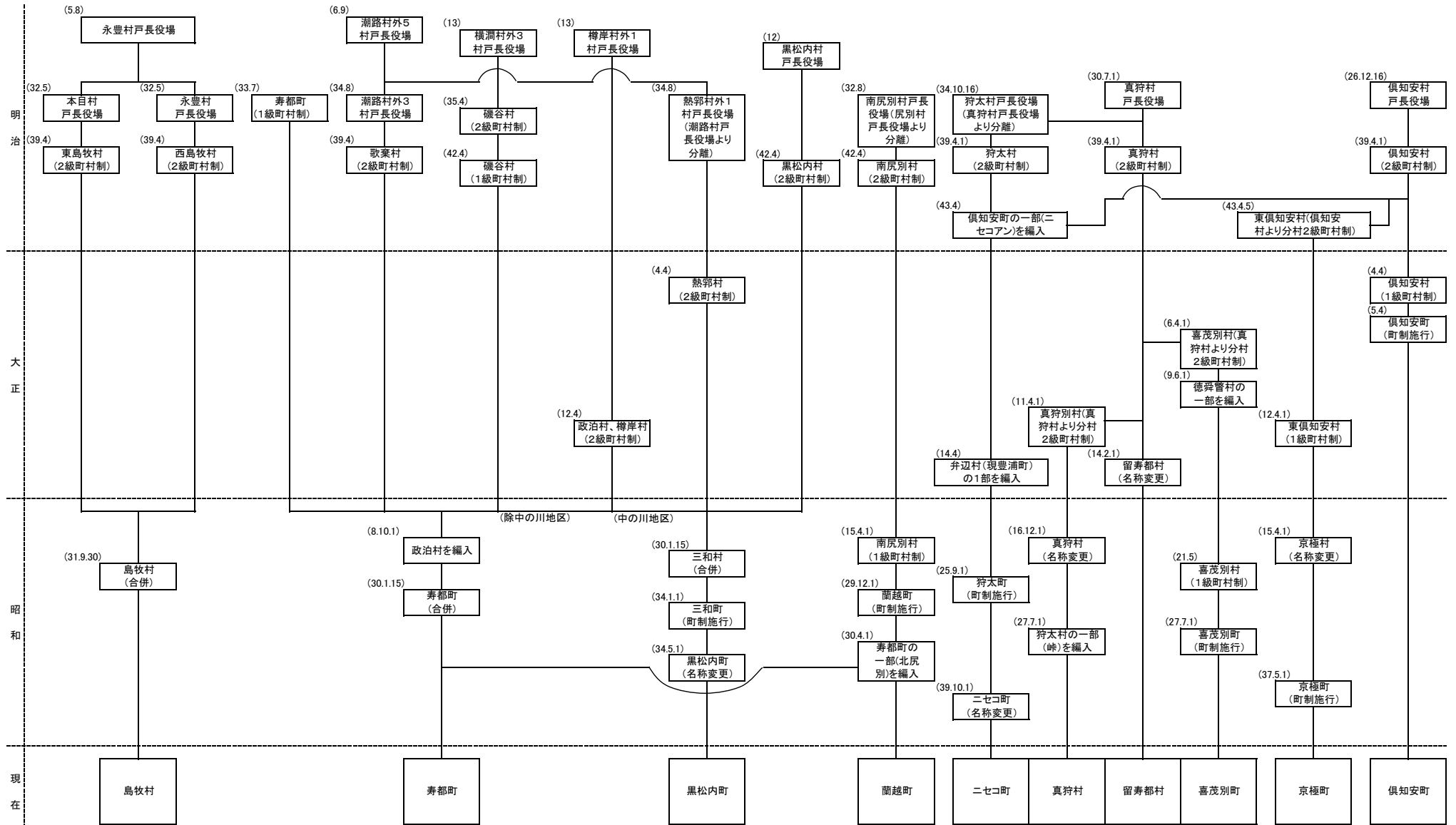
I 概要

2 行政機構の変遷

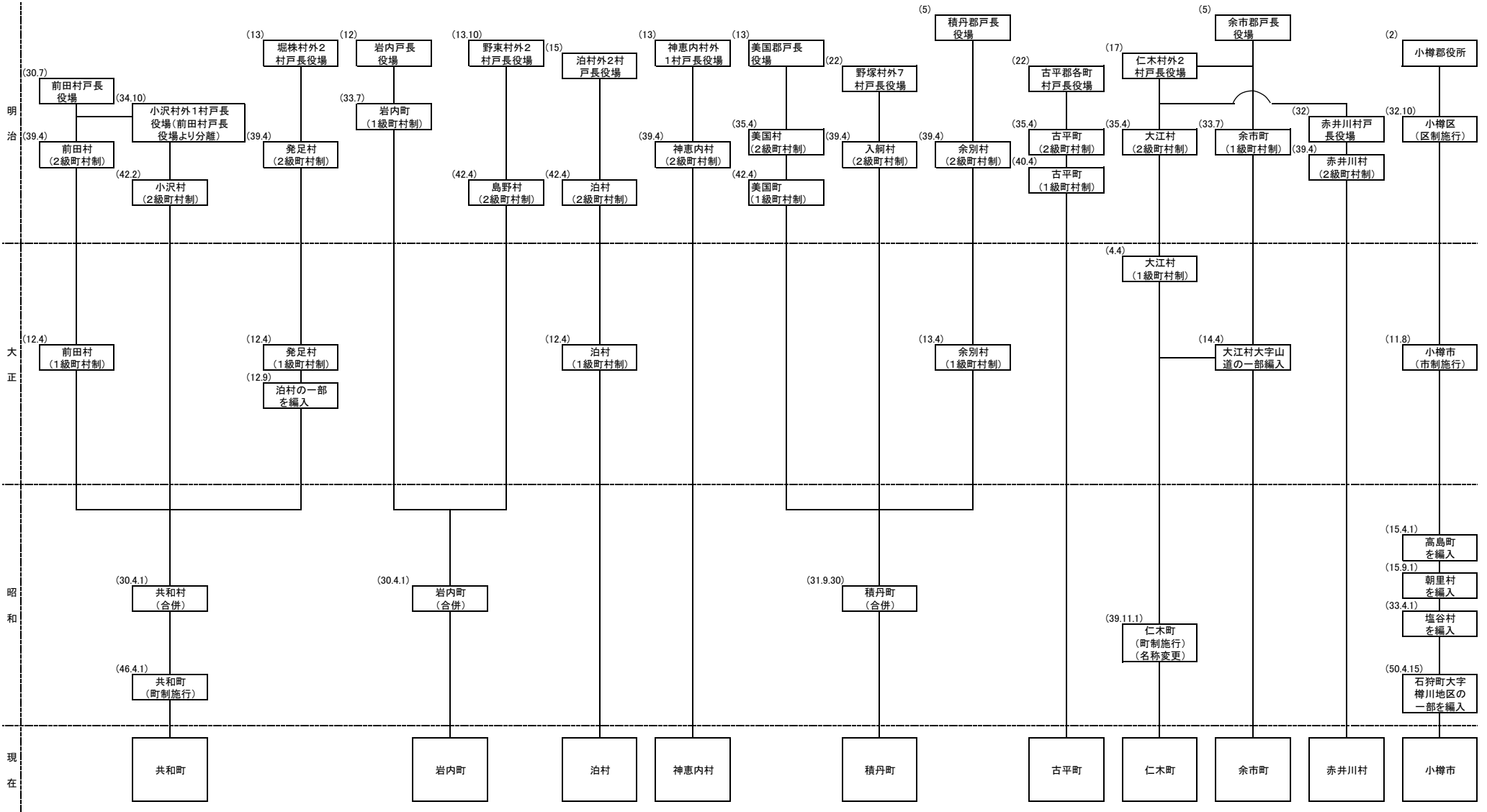
明治		開拓使																				
開拓使時代	2年 7月	後志国																				
	2年 8月	虻田郡	岩内郡	古宇郡	積丹郡	美国郡	古平郡	余市郡	忍路郡	高島郡	小樽郡	寿都郡	歌棄郡	磯谷郡	島牧郡			瀬棚郡	太櫓郡	久遠郡	奥尻郡	
	2年12月	兵部省 (2.8~3.1)								開拓使本庁		五島	米沢藩	開拓使本庁		弘前藩 (2.9~4.5)	兵部省 (2.8~3.1)		福岡藩 (2.8~4.5)			
	4年 5月	開拓使銭函仮役所 (2.10~4.5)								斗南藩 (3.1~4.5)		五島	鉄之丞	仙光寺 (2.12~4.5)		鳥取藩 (2.12~4.5)	岡山藩 (3.2~4.5)		斗南藩 (3.1~4.5)		福岡藩 (2.8~4.5)	
	5年 9月	札幌開拓支所 (4.5~5.9)								函館出張開拓支庁 (4.5~5.9)												
	12年 7月	札幌本庁 (5.9~12.7)								函館支庁 (5.9~12.7)												
	15年 2月	岩内古宇郡役所 (12.7~15.2)		古平外二郡役所 (12.7~15.2)			小樽外三郡役所 (12.7~15.2)			寿都外三郡役所 (12.7~15.2)					久遠外三郡役所 (12.7~15.2)							
	3 県局時代	札幌県 (15.2~19.1)								函館県 (15.2~19.1)												
	19年 1月	北海道庁								北海道函館支庁												
	北海道庁時代	22年 1月	北海道庁								小樽他六郡役所 (22.1~30.11)					檜山、爾志郡役所に合併以降略						
24年 3月		北海道庁																				
30年11月		(倶知安編入) 岩内支庁 (30.11~43.3)		小樽支庁 (30.11~43.3)						寿都支庁 (30.11~43.3)												
32年 5月				北海道庁																		
43年 3月	真狩(現真狩、留寿都、喜茂別)、 狩太(現ニセコ)編入 後志支庁(43.3~H22.3)																					
平成 22年 4月	後志総合振興局(H22.4~現在)																					
現在																						

I 概要

3 市町村のおいたち(島牧村～倶知安町)



市町村のおいたち(共和町～小樽市)



I 概要

4 役場のはじまり

	役場のはじまり	名称由来
島牧村	明治5年8月 永富村戸長役場設置	アイヌ語「シユマコマキ」より転化 「背後に岩のある」の意
寿都町	明治2年 寿都外3郡役所設置	アイヌ語「シユプキペツ(川の名)」より転化
黒松内町	明治12年 黒松内戸長役場設置	アイヌ語「クル・マツ・ナイ」という 「和人の女が多くいる沢のある所」の意
蘭越町	明治32年5月1日 南尻別戸長役場設置	アイヌ語「ランコ・ウシ」より転化 「桂の木の多いところ」の意
ニセコ町	明治34年10月16日 樺太村戸長役場設置	アイヌ語「ニセコ」は「深山にあって、川岸にかぶさるよう に出ている崖、懸崖、絶壁」の意
真狩村	大正11年4月1日 真狩別村設置	アイヌ語「マツカリペツ」より転化 「山の後を回る川」の意
留寿都村	明治30年7月1日 真狩村戸長役場設置	アイヌ語「ル・スツ」より転化 「道が山のふもとにある」の意
喜茂別町	大正6年4月1日 喜茂別村設置	アイヌ語「キモーベツ」より転化 「奥の川又は山間の川」の意
京極町	明治43年4月5日 東倶知安村設置	開拓の先駆者である京極高德氏の姓
倶知安町	明治29年4月1日 倶知安村戸長役場設置	アイヌ語「クツシャニ」より転化 「くだのようなところを流れ出るところ」の意
共和町	明治30年7月1日 前田村戸長役場設置	「共に和やかに和合し、発展しよう」という合併村の願いを表す
岩内町	明治12年4月1日 岩内戸長役場設置	アイヌ語「イワナイ」より転化 「硫黄の流れる沢」の意
泊村	明治15年4月 泊、盃、神恵内戸長役場設置	アイヌ語「ヘモイトマリ」より転化 「鱒の寄せる入り江、または入り江」の意
神恵内村	明治13年4月 神恵内戸長役場設置	アイヌ語「カムイナイ」より転化 「美しき神秘的な沢」の意
積丹町	明治13年4月 美国戸長役場設置	アイヌ語「シャックコタン」より転化 「夏の部落」の意
古平町	明治22年 古平郡戸長役場設置	アイヌ語「フィーピラ」より転化 「赤い崖」の意
仁木町	明治17年11月7日 仁木村外2村戸長役場設置	開拓の祖、仁木竹吉の姓
余市町	明治5年 余市郡戸長役場設置	アイヌ語「ユーチー」より転化 「蛇のいる所」の意
赤井川村	明治32年6月10日 赤井川村戸長役場設置	アイヌ語「フルベツ」の意訳 「赤い川」の意
小樽市	明治2年小樽郡役所設置 明治32年10月区制施行	アイヌ語「オタルナイ」より転化 「砂浜の中の川」の意

1 概要

5 市町村の章・木・花・その他

(令和4年 4月 1日現在)

市町村名	章	木	花	その他
島牧村		ブナ	オオヒラウスユキソウ	
寿都町		サクラ	ハマナス	(鳥)カモメ
黒松内町		ブナ		
蘭越町		コブシ	コブシ	
ニセコ町		シラカバ	ラベンダー	(鳥)アカゲラ
真狩村		カツラ	ゆり ジャガイモ	
留寿都村		シラカバ アカダモ	セタナリア (シバザクラ)	
喜茂別町		エゾヤマザクラ	インパチェンス	
京極町		ミズナラ	ヒマワリ	
倶知安町		イタヤカエデ	キバナシャクナゲ	

市町村名	章	木	花	その他
共和町		イチイ (オンコ)	ミツガシワ	
岩内町		ナナカマド	ハギ	
泊村		サクラ	エゾスカシユリ	
神恵内村		トドマツ		(魚)サケ
積丹町		エゾヤマザクラ	エゾカンゾウ	
古平町				
仁木町		サクラambo	コスモス ラベンダー	(鳥)アカゲラ
余市町		リンゴ	リンゴの花	(鳥)カモメ (魚)アユ
赤井川村		シラカバ	ムラサキヤシオ	
小樽市		シラカンバ	ツツジ	(鳥)アオバト